



全日本パワーリフティング選手権大会

「第30回一般クラシック部門」

「第31回ジュニア・サブジュニアクラシック部門」

【2026 世界選手権大会及びアジア選手権大会代表選考会】

インド,アジア Sjr,Jr クラシックパワーリフティング選手権大会

ドイツ,世界クラシックオーブンパワーリフティング選手権大会

アジア・アフリカ・パシフィックパワー&ベンチ選手権大会

コスタリカ,世界クラシック Sjr,Jr パワーリフティング選手権大会

サウジアラビア,アジアクラシックパワーリフティング選手権大会

開催要項

日時：2026年2月13日（金）～2月15日（日）

会場：宮崎県アスリートタウン延岡アリーナ

（〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2894 Tel: 0982-21-3121）

主催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会

主管：宮崎県パワーリフティング協会

協力：沖縄・九州ブロック加盟パワーリフティング協会

後援（予定）：スポーツ庁、（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本オリンピック委員会

宮崎県、延岡市

協賛：公益財団法人 業務スーパー・ジャパンドリーム財団

参加区分：①一般男女（年齢制限無し）

②サブジュニア（満14歳～カレンダーイヤー18歳）

③ジュニア（カレンダーイヤー19歳～23歳）

※カレンダーイヤー＝大会開催年 2026年12月31日時点における満年齢

実施階級：男子 53 kg級 (Sjr・Jrのみ) 59 kg級, 66 kg級, 74 kg級, 83 kg級

93 kg級, 105 kg級, 120 kg級, 120 kg超級

女子 43 kg級 (Sjr・Jrのみ) 47 kg級, 52 kg級, 57 kg級, 63 kg級

69 kg級, 76 kg級, 84 kg級, 84 kg超級

出場資格：①2025 年度の J P A 選手登録済みで日本国籍を有する男女、及び過去 1 年以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している外国籍の男女
(<https://powerlifting.shikuminet.jp/> より登録、登録費未納の申込は受付不可)

※地方協会が未組織又は活動休止状態の場合は、下記のブロック長に連絡をとり、当該ブロック内の都道府県協会に所属する選手として選手登録をすること

ブロック名	氏名	所属県	メールアドレス	電話番号
北海道・東北	太田 勇吉	青森県	yuota2021@sky.plala.or.jp	090-4314-6260
関東	寺門 浩之	茨城県	terakado35423@gmail.com	090-8562-9340
北信越	芦崎 高志	富山県	jchbm412@ybb.ne.jp	090-2379-7568
東海	伊藤 敦雄	愛知県	norio_ito1977@yahoo.co.jp	090-5631-7369
近畿	中田 和夫	大阪府	kazu55@zeus.eonet.ne.jp	090-8936-3632
中国	後藤 衆治	広島県	s.gotou@hkg.ac.jp	082-820-3513
四国	高井 隆義	徳島県	takap1091@yahoo.co.jp	090-1572-9154
九州・沖縄	実島 可齊	鹿児島県	yokahoyo@yahoo.co.jp	090-7453-9973

②取得有効期限内（2025 年 2 月 22 日～2025 年 12 月 28 日）に、下記 URL の参加標準記録を突破している者 [ルールブック\(2025 年 10 月 14 日改訂\)](#) [令和 7 年度標準記録](#)

- 以下の推薦枠に該当する者（一般のみ）は、**B 標準記録**突破を条件に申し込みを認める
 - a. **ブロック推薦**：都道府県大会優勝者又は各ブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき JPA 技術委員会が認めた者（ブロック毎に男女合計 3 名まで）
 - 以下の推薦枠に該当する者（全カテゴリー）は、当該大会の申し込みを認める但し、一般カテゴリーは **B 標準記録**突破を必要とする
 - b. **大会主管協会推薦**：大会を主管する都道府県協会（宮崎県協会）に選手登録しており、主管協会理事長の推薦に基づき JPA 技術委員会が認めた者（各カテゴリー合わせて男女合計 3 名まで）
※実績と異なる階級への出場について：体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる（例：74kg 級で出場した際に、83kg 級の標準記録を突破している選手は、83kg 級に出場することができる）
- c. **学連推薦**：全日本学生選手権優勝者で、全日本学生連盟理事長の推薦に基づき JPA 技術委員会が認めた者（男女合計 3 名まで）

③アンチ・ドーピング講習会を 2025 年 1 月～2025 年 12 月の期間に受講済みの者
(受講完了日を申し込みフォームに入力してください。) なお、本大会の会場で開催されるアンチ・ドーピング講習会は、本大会の出場要件を満たすものではありません。
アンチ・ドーピング講習会

2/12 日 : 19:00～、2/13 日 : 19:00～、2/14 : 19:00～より、大会会場にて開催予定。
シクミネットの「イベント」より申し込みください、応募多数の際は先着順となります。

④日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のアンチ・ドーピング規程により 18歳未満の選手が大会参加する場合、「18歳未満競技者親権者同意書」の大会期間中の携帯を必要とする

⑤セコンド（コーチ）については、以下の資格条件を満たしていること

- 1) JADA の日本アンチ・ドーピング規程違反を理由として、資格停止の対象となっていないこと
- 2) ドーピングに関連して、刑事上有罪となっていないこと
- 3) ドーピングに関連して、JPAの「ドーピング防止規程」に基づく処分を受けていないこと
- 4) ドーピングに関連して、所属する団体、事業所等で職務上の処分を受けていないこと

服装 : JPA競技規則の服装規定に準じる（詳細はルールブックを参照）。

リフティングスーツ（シングレット）を着用すること

シングレットとベルトは、JPA競技規則による規格に適合していなければならない

リストラップ、ニースリーブはIPF公認品のみ使用可

※コスチュームチェックにおいて、通過した個人の服装に検印を押します。

表彰 : 個人戦：男女別各階級各カテゴリー別 1～3 位はメダルと賞状、4～6 位は賞状を授与します。

・優秀選手賞：一般・ジュニア・サブジュニアより各1名、盾またはトロフィーと賞状を授与

※最優秀選手を選出したカテゴリーでは、IPFポイント2位の選手に対し上記の賞を授与する

・最優秀選手賞：IPF ポイントにて選出、盾またはトロフィーと賞状を授与

・団体戦：①都道府県別団体戦=男女混合 1～6 位まで賞状

②クラブ対抗戦=男女混合 1～6 位まで賞状

団体戦参加資格は2025年度のJPA登録団体で、1団体3名以上

※ダブルエントリーの場合、得点上位のカテゴリーを対象とする

団体戦 得点（1団体 上位5名までを集計対象とする）										
順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	12点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

ドーピング検査 : ①本大会は、JADAの日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会であり、数名をランダムに選んで検査を実施する。

尚、本人確認のため、写真付き身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード、学生証等）
を必ず持参してください。

②本大会参加者は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす

③18歳未満の選手は「18歳未満競技者親権者同意書」を大会中は携帯し、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きの際は、その「18歳未満競技者親権者同意書」を提出しなければならない。

④本大会は、TUE事前申請対象競技会であり、治療目的で禁止物質を使用している選手は、JADAにTUE申請を行うこと。(大会開催30日前までにJADAに必着)

※JPAはドーピング防止を徹底する団体であり、違反者にはドーピング防止規程に基づき、厳しい制裁を課しています。くれぐれも違反をしないよう、体内に摂り入れるもの全てに注意を払い、責任を持った行動を心がけてください。

スポーツくじ



本大会におけるアンチ・ドーピング活動は、スポーツ振興くじの助成を受けて実施いたします

申込方法：<https://powerlifting.shikuminet.jp/> より「会員ログイン」→「イベント情報」を選択し、当該大会を選択して申し込み手続きを行ってください

※本大会では、郵送による申込は受付出来ません

※出場標準記録は重要情報です。間違いがないよう慎重に入力してください。

※情報の入力間違いは本人の責任となります。

参加料：
・一般 10,000円
・サブジュニア・ジュニア 8,000円
※一般+ジュニア・サブジュニアのWエントリー 18,000円
・団体戦 無料

申込締切：2025年12月28日(日)

※参加費支払い期限：2025年12月30日(火)

※Webエントリーフォームは12月28日の23:59を以て受付終了とする

・電話・FAXによる申込については受理出来ません
・申込後、出場辞退等による返金の申し出は受け付けません
・領収書の取り扱いについては、「振り込み控え」又は「シグネットの領収書」、「コンビニ支払い領収書」これに代える

重要：申込入力内容の不備と参加料の取り扱いについて：オンライン申込時の入力情報（標準記録の取得年月日・大会名、アンチ・ドーピング講習会の受講日・有効期限、年齢カテゴリー、医薬品・サプリメント申告など）は、必ず正確に入力してください。大会事務局による事後チェックにおいて、入力内容と事実が異なり「出場要件を満たさない」と判定された場合、エントリーは却下（受理不可）となります。その際、理由の如何を問わず、支払済みの参加料は一切返金いたしません。また、誤りを訂正して再度申し込みを行う場合であっても、改めて参加料の支払い義務が発生します。入力不備は多大な不利益となりますので、確定ボタンを押す前に十分な確認を行い、慎重に手続きをしてください。

世界選手権大会代表選手の選考：JPA国際大会選手選考基準に基づき選考

※日本独自階級のマスターズVはI P Fルール階級のマスターズIVに合算して選考する。

物品販売及びビデオ撮影：下記申請フォームより JPA 財務委員会まで届け出をする事

〈申請フォーム〉 <https://ws.formzu.net/dist/S74578262/>

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋 98-16

財務委員会 委員長 芦崎高志

TEL : 0791-43-2000

※会場内で物品販売は本協会規程による承認が必要です。

注意・周知事項：・JPA ノーギアルールによる個人戦及び団体戦、ラウンド制

- ・申込階級と大会当日の検量体重が相違した場合は失格となる
- ・使用機材：ラック：ONI、シャフト：ONI
- ・3日間とも1面開催を予定していますが、申し込み人数により変動します。
- ・事前検量用体重計は、2/12（木）17:00～会場に設置の予定です。
- ・本大会ではJPAのアカウントによるライブ中継を予定しております。
- ・大会中の液体チョークと、ロックチョーク（デッドリフトのみ）は開催県協会が準備したものを使用すること。

その他

- ①ゴミは、必ず各自持ち帰って下さい。
- ②別途定めるJPA規程類及び方針並びに会場のルール等の厳守をして下さい。
- ③競技エリアには、選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。
- ④試技中及び表彰式中の選手や被表彰者を除き、会場内での撮影、録画、録音は個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲での使用に限ります。また、本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の映像を、JPAが作成する配信、各種のPR用ポスター、大会案内用ポスター、ホームページ等、JPAの事業活動のために利用することができます。
- ⑤本大会の申込みにあたって取得した個人情報は、本大会の運営及び国際大会選手選考のためにのみ利用します。
- ⑥タイムテーブルは、参加者数によって変動しますので、エントリーの公表と同時に提示します。
- ⑦本大会の参加に際して発生した事故やトラブルは、参加者本人が自らの責任において解決するものとします。
- ⑧体調不良の場合は会場に入場することができません。
- ⑨大会記録が抹消されるような不正事案を起こした場合には、順位繰上げや国際派遣選考の変更に係る費用等が請求されることがあります。
- ⑩会場は2足制となっております。必ず屋内履きをお持ちください。

※大会当日の欠場報告は義務です（主管協会へ必ず連絡をする事）

宮崎県パワーリフティング協会 理事長 村上英次 TEL : 080-1723-8130

大会会場案内：宮崎県アスリートタウン延岡アリーナ





【交通アクセス】

公共交通機関ご利用の場合

- ・鉄道：延岡駅から車で約 10 分

・

自動車をご利用の場合

- ・東九州自動車道「延岡 IC」から車で約 5 分

・

「健 康 対 策 に つ い て」

参加申込に際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば掛かり付け医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。大会に参加する場合、健康管理には万全を期して自己責任で参加申込をしていただきます様、お願いします。

参加申込時 事前健康チェック

A：下記の項目（1～4）の内、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について掛かり付けの医師によく相談して下さい。掛かり付け医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい

- 1. 心臓病（心筋梗塞・狭心症・心筋症・弁膜症・不整脈等）の診断を受けている、もしくは治療中である
- 2. 突然、気を失った事（失神発作）がある
- 3. 血縁者に、いわゆる「心臓マヒ」で突然亡くなった方がいる（突然死）
- 4. 最近1年以上健康診断を受けていない

B：下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目が有れば掛かり付け医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい

- 5. 血圧が高い（高血圧）
- 6. 血糖値が高い（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている（喫煙）

※掛かり付け医とは、皆さんの健康や体調を管理して下さっている身近な医師です

※掛かり付け医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加等について相談しましょう

「安全確保と事故防止のための注意事項」

パワーリフティングは極限の重量を扱う競技特性上、一瞬の油断が重大な事故や怪我につながるリスクがあります。選手・役員・スタッフ全員がリスクを認識し、相互の安全確保に努めてください。特に以下の事項を厳守してください。

1. 選手の遵守事項

【スクワット・ベンチプレス：バーベルの放棄（ダンピング）禁止】

・試技に失敗した場合でも、バーベルを後ろへ投げ出したり、手を離したりしないでください。補助員を巻き込む重大事故につながります。立ち上がりがない場合でも、必ずシャフトを握ったまま、補助員のサポートを受け安全にラックへ戻してください。

【器具の取り扱いと怪我防止】

- ・カラーの装着義務：ウォーミングアップエリアであっても、試技を行う際は必ずカラー（留め具）を装着してください。プレート落下による怪我を防ぐためです。
- ・デッドリフトの降下：「ダウン」の合図後、バーベルを足の上に落とさないよう、足幅やコントロールに十分注意してください。
- ・用具の点検：リフティングスーツ等の劣化や縫製のほつれは、試技中の破損事故につながります。必ず事前に自己点検を行ってください。

【健康管理】

- ・当日の体調不良や怪我の兆候がある場合は、無理をせず棄権する勇気を持ってください。

2. 補助員（スポットター）の遵守事項

【確実な補助と自身の安全確保】

- ・足元の安全確保：プレートにつまずかないよう整理整頓を徹底してください。また、補助中は絶対にプレートの真下に足を入れないでください。
- ・當時の集中：常にバーベルの落下や選手のバランス崩れを想定し、即座に対応できる構え（低い重心）を維持してください。
- ・確実な受け渡し（ベンチプレス）：センター補助は、選手がシャフトをコントロールできたことを確認してから、慎重に手を離してください。
- ・共倒れの防止（デッドリフト）：選手が後方へバランスを崩した場合、一緒に倒れ込まないよう腰を落として支え、選手の動きを注視してください。

3. 会場内全般・その他の注意事項

【搬入出・移動時の注意】

・プレートやラック等の重量物を運搬する際は、指詰めや落下による足への怪我、施設の破損に十分注意してください。特に大会終了後は疲労が蓄積しているため、慌てず慎重に作業を行ってください。

【観戦・待機時のマナー】

- ・ウォーミングアップ場は危険が伴います。選手・関係者以外は立ち入らないでください。

「クリーンスポーツの実現とアンチ・ドーピング規則違反の根絶に向けて」

近年、世界的にアンチ・ドーピング活動は高度化・厳格化しており、JADA（日本アンチ・ドーピング機構）も「クリーンスポーツ」の実現に向け、意図的な不正だけでなく、知識不足による「うっかりドーピング」に対しても厳しい姿勢で臨んでいます。過去、JPAにおいてもドーピング陽性事例が発生し、個人の資格停止処分のみならず、協会全体の社会的信頼が失墜する事態となりました。「体内に摂取するものへの責任は、全てアスリート自身にある（厳格責任）」という原則を今一度強く認識してください。「知らなかった」「意図的ではなかった」という申し開きは通用しません。選手各位におかれましては、以下の4点を徹底し、公明正大に競技へ臨んでください。

1. サプリメント摂取の重大なリスク

近年のドーピング違反事例の多くが、サプリメントへの禁止物質混入（コンタミネーション）によるものです。パッケージに成分として記載されていなくても、製造ラインでの混入等により禁止物質が含まれているケースが後を絶ちません。

原則：食事からの栄養摂取を基本とし、安易なサプリメント利用は避けること。

対策：やむを得ず使用する場合は、「インフォームド・チョイス」や「インフォームド・スポーツ」等の第三者機関によるアンチ・ドーピング認証を受けた製品を選択することを強く推奨します。未認証製品のリスクは極めて高いと認識してください。

2. 医療用医薬品（処方薬）の確認とTUE申請

医師から処方される薬であっても、禁止物質が含まれている場合があります（例：喘息治療薬、高血圧治療薬の一部など）。

対策：受診時は必ず「アスリートであること」を伝え、禁止物質が含まれていないか確認してください。

TUE（治療使用特例）：治療上、禁止物質の使用が避けられない場合は、事前にJADAへ「TUE申請」を行い、承認を得る必要があります。本大会はTUE事前申請対象大会です。申請期限：大会開催の30日前まで（必着）

3. 市販薬・漢方薬・のど飴等の注意点

ドラッグストアで購入できる風邪薬、胃腸薬、漢方薬、あるいは「のど飴」等にも禁止物質が含まれていることが稀ではありません。特に近年、漢方や生薬に含まれる成分（ヒゲナミン等）による違反事例が報告されています。

使用禁止成分の例（市販薬によく含まれるもの）：

風邪薬・鼻炎薬：メチルエフェドリン、プロソイドエフェドリン（競技会時禁止）

漢方薬・のど飴：麻黄（マオウ）、南天（ナンテン）、吳茱萸（ゴシュユ）、附子（ブシ）、細辛（サイシン）など

育毛剤・強壮剤：メチルテストステロン等の男性ホルモン関連物質（常時禁止）

胃腸薬：ホミカ（ストリキニーネ）など

4. 確実な情報検索と専門家への相談

自身の判断やインターネットの不確実な情報のみに頼ることは危険です。必ず公式のツールや専門家を活用してください。

検索ツール「Global DRO」：市販薬や処方薬の禁止物質を検索できます。購入・使用前に必ず自身で検索し、検索結果（照会番号）を保存してください。 <https://www.globaldro.com/JP/search>

専門家への相談：判断に迷う場合やGlobal DROで「条件付き」等と出る場合は、自己判断せず、必ず「スポーツファーマシスト」のいる薬局、または都道府県薬剤師会へ相談してください。

世界アンチ・ドーピング規定改定に伴う 18 歳未満競技者親権者からの 同意書の取得について

1. 本競技会は「日本アンチ・ドーピング規程」に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます(※次ページにも掲載しています)。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に（受付時ではありません）、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/>)にて確認して下さい。

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 同中	18歳未満競技者親権者 同意書	JADA Japan Anti-Doping Agency
<p>私、(被親権者名) (生年月日) は、(競技者名) (性別) (以下「甲」) の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(以下、「JADA」)に加盟している競技団体に登録するすべての競技者(里を含む)に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程(以下「規程等」といいます。)が適用されることを理解します。</p> <p>更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続(以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。)の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。</p> <p>また、里がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。</p> <p>本同意は、甲が満18歳となるまで有効とし、本人が18歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には連絡なく私から責任体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。</p> <p>また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報(個人情報を含む)並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。</p>		
年 月 日		
【親権者】	【競技者】(中)	
住 所:	競技名:	
自 備:	住 所:	
自 備:	自 備:	
上記内容について了解いたしました。		
生年月日: 年 月 日		

2025年12月吉日

JPA公認審判員有資格者 各位

(公社)日本パワーリフティング協会

技術委員長 二宮 正晴

(公印省略)

**2025年度 全日本パワーリフティング選手権大会「クラシック部門」
陪審員・審判員ご協力のお願い**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素はパワーリフティング競技への御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、御案内の通りJPAが主催する標記の大会が2026年2月13日～2月15日にかけて宮崎県協会の主管により開催されます。

つきましては、標記大会の陪審員・審判員の募集を致しますので、何かとご多忙とは存じますが、皆さまのご協力をお願い申し上げます。尚、沖縄・九州ブロック内の各協会所属の審判員の方には、積極的なご出席をいただきますようお願い申し上げます。

御協力いただける審判員有資格者の方は、お手数ですがシクミネットのイベントより申し込み頂きたく存じます。

<https://powerlifting.shikuminet.jp/login/>

御協力いただける審判員の方々に対しては、昼食及びわずかながらの謝礼金をご用意致しますので、手配の関係上必ず御連絡をいただきたくお願い申し上げます。

敬具

2025年12月吉日

パワーリフティング関係者 各位

宮崎県パワーリフティング協会

理事長 村上 英次

(公印省略)

2025年度 全日本パワーリフティング選手権大会「クラシック部門」 開催のお知らせ 及び 御協賛のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、第30回(一般)、第31回(サブジュニア・ジュニア)ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会を、2026年2月13日～2月15日に宮崎県延岡市にて開催の運びとなりました。全国各地より来られる皆様をお迎えすべく、宮崎県協会を挙げて精一杯の準備・運営を行う所存でございます。

しかしながら、大会運営に御尽力頂ける志ある方の減少等により、開催準備に携わる人員の確保及び運営資金の確保に苦心しているのが現状であります。

つきましては、本大会が無事に開催できますように、ここに御協賛を賜りたくお願い申し上げる次第であります。皆さまに対し大変恐縮な申し出ではございますが、温かいご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

プログラム協賛広告サイズと料金は下記の通りです

プログラムA4版	サイズ(縦×横)	料 金
1ページ	265mm×180mm	30,000円
1/2ページ	130mm×180mm	15,000円
個人協賛	氏名記載	3,000円

◇原稿送付先

送信先：7110masafumi@gmail.com

件名：2025年度全日本パワーリフティング選手権大会「クラシック部門」宮崎大会協賛広告の送信

文面：「協賛広告担当宛、添付ファイルにて広告データを送信します、氏名、電話番号」

添付：PDFにて

◇掲載料振込先：楽天銀行 第三営業支店 普通

口座番号：7509956

口座名義：公益社団法人日本パワーリフティング協会

※振込手数料はご負担ください。申込締切 **2025年12月29日(月)**